

7 「視点」松本晃 RIZAPグループ代表取締役

10 スペシャルインタビュー「100周年に向けて、オンリーワン企業の強みを磨き続ける」高橋和夫 東京急行電鉄社長

平成の事件簿

特集

16 日本経済① 絶頂の幕開けから失われた20年へ
平成30年史「1989〜2003年」

18 イトマン事件 闇勢力に銀行が食い荒らされた戦後最大の経済事件

20 日産自動車ルノー傘下に
カルロスゴーンが見せた日本産業史に残るV字回復

22 まだまだ続く平成の事件簿〜前編〜

24 日本経済② 金融危機、自然災害、激変する日本
平成30年史「2004〜2018年」

26 ダイエー、産業再生機構入り
一代で栄枯盛衰を体現した日本の流通王・中内功の信念

28 ライブドアショック
一大社会現象を起こしたホリエモンの功罪

30 日本航空経営破綻
親方日の丸航空会社の破綻と再生の物語

32 まだまだ続く平成の事件簿〜後編〜

経営に生かすAI

特集2

78 AIは人間になれるか 自由と責任を持つ機械は存在しない
西垣通 東京経済大学教授

80 AI時代の環境変化に生き残る 組織内の「多様性」が重要
樋浩一 ニッセイ基礎研究所専務理事

81 AIを用いた独自の情報セキュリティ技術で
巧妙化する不正アクセスから企業のウェブサイトをを守る
小林悟朗 Capプロダクトマネジメント部長

82 アイリスオーヤマが顧客対応にAIを導入、業務効率と利便性が改善
大山繁生 アイリスオーヤマ 専務取締役

84 人工知能は「お弟子さん」日常生活が作品になるといふこと
落合陽一 筑波大学准教授

82 アイリスオーヤマが顧客対応にAIを導入、業務効率と利便性が改善
石田正樹 エーアイ スクエア社長

中部経済NEXT〜中部から世界へ

特集3

102 大村秀章 愛知県知事

104 小川正樹 中部経済連合会専務理事

106 MTG／愛知ドビー／ネットヨタ名古屋／
名古屋テレビ塔／中駒産業／東海電力／DUO

105 小川秀樹 名古屋商工会議所専務理事

レポート

40 かつてのライバル対決 明暗分けたパナとソニー

43 経営陣に強い危機感 富士通が異例の構造改革断行

46 売上高1兆円が見えた ミネベアミツミがユーシンを統合

49 前門の貿易戦争、後門の技術革新 好決算でも喜べない自動車各社

インタビュー

72 「飲食」と「物販」その両輪を
回して成長してきた 佐伯保信 大起水産会長

96 金の卵発掘プロジェクト グランプリ受賞者の歩み
「活躍の領域を広げる」「人の捜索」に特化したベンチャー」

久我一総 オーセンテックジャパン社長

152 政知巡礼「地方創生のテーマは、女性をつなぎ止められるまちづくり」

片山さつき 参議院議員

164 燦々トーク ゲスト 依田巽 ティーワイリミテッド会長

148 著者が語るほんのヒトトキ

「人工知能に哲学を教えたら」岡本裕一郎

87 「特別企画」企業最前線2019

156 FACE 山本拓真 カナミックネットワーク社長

160 わたしの故郷「宮城県」

上條努 サッポロホールディングス会長 松本順 みちのりホールディングス社長

カンパニーレポート

52 エプロン 規制緩和の波に合わせて
企業30年史をリセットする

54 ジェイ・エス・ピー 専門の強み生かす営業活動と
独自サービスで学生マンシヨンの確に
トレンドインタビュー

56 人生100年時代のQOLを劇的に改善する美容整形
古山登隆 自由が丘クリニック理事長

58 グローバル化の推進で次の100年を目指す
廣渡眞 岡部社長

連載

60 WORLD INSIGHT ● 広木 隆

62 中東を読む ● 高橋和夫

63 中国は今 ● 柯 隆

64 ニューヨークレポート ● 肥田美佐子

65 ローカルファイナンス考

66 ひじりみち ● 松本紹圭

68 発掘!! 慧眼の士 ● 加来耕三

122 永田町ウォッチング ● 山田厚俊

124 霞が関番記者レポート

128 女の選択 ● 水無田気流

130 ゴルフここが聞きたい ● 中村龍明

132 心臓突然死を防ぐ12の掟 ● 小川 聡

133 100年人生マネジメント ● 藤田紘一郎

134 スポーツインサイドアウト ● 二宮清純

98 経済界倶楽部例会 東京・横浜10月例会

135 イノベーターズ

136 企業EYE

142 HEADLINE

149 書評

150 エンタメK

166 From EDITOR

100周年に向けて、 オンリーワン企業の強みを磨き続ける



東京急行電鉄社長

高橋和夫

たかはし・かずお 1957年、新潟県生まれ。80年、一橋大学法学部を卒業後、東京急行電鉄に入社。鉄道やバス事業など交通事業が長く、出向した東急バスには約19年間勤務。復職後は、経営企画を担当し、仙台空港の運営権獲得にも関わった。常務、専務を経て2018年4月より代表取締役社長に就任。

2018年9月、グーグルの日本法人が入居予定の渋谷ストリームが開業するなど、渋谷の街は変貌を遂げている。主導する東急電鉄は世界に通じる渋谷という街を生み出す一方で、沿線では日本共通の課題である高齢化や人口減少にも直面する。この4月より社長に就任し、鉄道・都市開発事業のほか空港運営事業や海外事業など、さまざまな事業の指揮を執る高橋和夫社長に話を聞いた。

**渋谷の魅力は多様性と
それを受け入れる懐の深さ**

—— 社長就任から6カ月がたちますが振り返っていかがですか。

高橋 あつという間に過ぎたという感じですね。日々新鮮であり驚きもあります。経営計画にはこれまでも携わっていましたが、そういった面では当社の強い部分も弱い部分も分かっていますし、何をすべきかも分かっています。とはいえ順調かといえば、そんなことはありませんので、日々悶々ともしていますね。

—— 経歴を見るとバス事業をはじめ交通事業が長いですね。

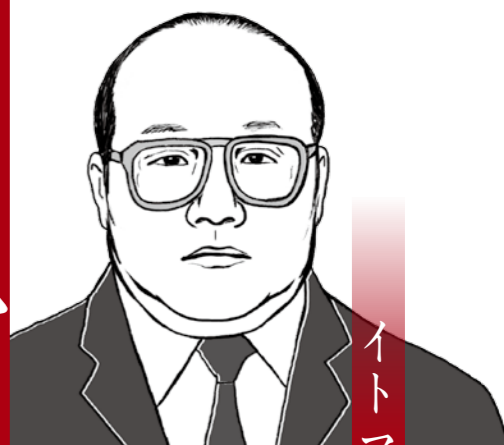
特集

平成の事件簿

リクルート事件



イトマン事件



ウィンドウズ95発売



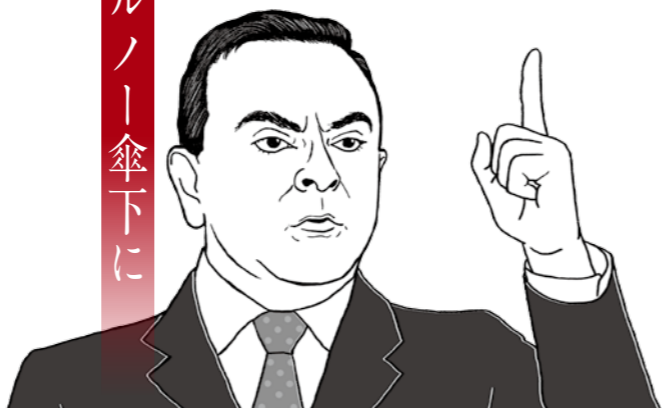
山一証券破綻



ライブドアショック



日産、ルノー傘下に



iPhone発売



日本航空破綻



平成の語源は、『史記』の「内平外成（内平かに外成る）」、『書経』の「地平天成（地平かに天成る）」で、「国の内外、天地とも平和が達成される」という意味だ。しかし実際には波乱万丈、度重なる天変地異や国際紛争があり、安寧とは程遠い30年間だった。産業面においても同様で、永遠に続くと思われた企業が経営破綻するなど、昭和時代には考えられない経済事件が頻発した。なぜ事件は起きたのか。そしてそれが日本経済に何をもたらしたのか、検証する。

日本経済① 絶頂の幕開けから失われた20年へ

1989(平成元)年	
2月	リクルート事件、江副浩正逮捕
4月	竹下内閣、消費税導入(3%)
9月	ソニーがコロムビア映画を買収
10月	三菱地所がロックフェラーセンターを買収
11月	ベルリンの壁が崩壊
12月	冷戦が終結
	日経平均最高値、12/29(終値) 38,915.87円
1990(平成2)年	
4月	太陽神戸三井銀行誕生(1992年に「さくら銀行」に社名変更)
11月	任天堂「スーパーファミコン」発売。松下電器がMCAを買収
1991(平成3)年	
1月	湾岸戦争勃発
3月	バブル崩壊がはじまる
4月	協和埼玉銀行(あさひ銀行)誕生
7月	イトマン事件で6人逮捕
12月	ソ連崩壊
1992(平成4)年	
1月	米ブッシュ大統領+ビッグ3首脳来日
2月	EU誕生
3月	暴力団対策法施行
5月	リクルートがダイエーの傘下に
1993(平成5)年	
5月	サッカーJリーグ開幕
7月	横浜ランドマークタワー開業
1994(平成6)年	
9月	関西国際空港開港
10月	恵比寿ガーデンプレイス開業
1995(平成7)年	
1月	阪神・淡路大震災
3月	地下鉄サリン事件
4月	1ドル70円台を記録
11月	ウィンドウズ95日本語版発売
1996(平成8)年	
4月	東京三菱銀行が発足
6月	ソフトバンクがテレビ朝日株式を取得
7月	住宅金融債権管理機構設立
11月	橋本内閣が金融制度改革を提唱(金融ビッグバン)
12月	在ペルー日本大使公邸占拠事件
1997(平成9)年	
3月	野村証券総会屋事件
4月	消費税が5%に。日産生命保険、債務超過により業務停止

